

学習活動の場を構成することができ

るものと思われる。
であること

② さらに、それ以外の教育活動においても積極的に取り入れることに

よつて、コンピュータを身近なものとしてとらえ、様々な場面でコンピ

ユータを主体的に活用できる資質を
培うことができるものと思われる。

三、研究計画

- ① 学習指導における活用
資料（事実）の提示

② 問題解決の手段・方法
問題解決の情報源

③ 基礎的基本的内容の定着
コンピュータリテラシーの育成

④ 発達段階に応じた認識
発達段階に応じた操作技能

⑤ 特別活動・創意の時間の活用
特別活動・創意の時間の活用

⑥ 教育支援、及び教育管理面における活用
教育支援、及び教育管理面における活用

⑦ 学習資料の検索、図書の検索
学習指導におけるコンピュータの活用

⑧ スポーツテスト集計、成績処理
スポーツテスト集計、成績処理

⑨ 児童管理、教務管理
児童管理、教務管理

⑩ 研究の進め方
研究の進め方

(一) 四、研究の実際 学習指導に

【実践例1】 算数科

1. 学習課題をつかむ。 (5分)

6の1と6の2では、どちらが背が高いだろう。いろいろな方法で比べてみよう。

2. 調べる順序や方法を確認する。 (8分)

(1) グループごとに調べる順序や方法を確認する。

 - ・最大値、最小値
 - ・中央値
 - ・平均
 - ・大きい順に並べかえて
 - ・散らばりのようす

(2) コンピュータの操作の仕方を知る。

 - ・プログラムのロード
 - ・資料の保存

3. いろいろな方法で調べる。 (25分)

(1) グループごとに調べる。

=コンピュータを活用しての追究活動=

(2) わかったことを発表し、話し合う。

4. 学習のまとめるする。 (7分)

③児童の発達の特性を踏まえた活用であること
④コンピュータの特性を踏まえた活用であること

- 資料の呼び出しと構成
資料整理用のプログラムを呼び
出し、課題解決の見通しにそつて
メニューを選択し、それぞれの集

【実践例2】社会科
—源頼朝と鎌倉武士
六年

- (3) さらに詳しく調べるために、資料も用意され、必要に応じて画面に呼び出すことができる。別の資料も参考にしたい場合には、メニューに戻って必要な資料を選び直す。(資料2 参照)

児童の変容

社会科では、「事実・事象の提示」「資料の検索」「資料の再構成」の三場面での活用を考えているが、本実践例は「資料の検索」にある。

追究の見通しにそって資料を選ぶことができるだけでなく、どのような視点からこの資料を読み取り、ど

における序列関係などをより具体的にとらえることができた。

① ねらい

② 将軍との主従関係で結ばれた鎌倉武士の質実剛健なくらしづりをとらえる
コンピュータの位置づけ

ア 資料の選択
追究の見通し（自分の予想）に

そこで メニューから必要な資料を選択する。

それぞれの資料には説明画面があり、その資料の読み取り方や考え方、関連する資料などを、HELPキーを押すことによって見ることができる。

さらに詳しく調べるための発展資料も用意され、必要に応じて画

面に呼び出すことができる。別の資料も参考にしたい場合には、メニューに戻って必要な資料を選び直す。(資料2 参照)

(3) 児童の変容
社会科では、「事実・事象の提示」「資料の検索」「資料の再構成」の三場面での活用を考えているが、本実践例は「資料の検索」にあたる。

追究の見通しにそって資料を選ぶことができるだけでなく、どのような視点からこの資料を読み取り、ど